

平成29年度「アーカイブ保存修復研修（基礎コース）＋（実技コース）」開催要項

国立女性教育会館では、女性の歴史を今に生かし、未来につないでいくために、女性に関わる原資料（女性アーカイブ）の保存と活用に取り組んでいます。

その活動の一環として、アーカイブの保存や整理について新しい情報をお求めの方や、これから業務にとりくむ方のために、平成21年度からアーカイブ関連の研修を実施しています。

平成29年度は、アーカイブの作成や保存に関する講義・実践報告と、参加者によるグループ別の話し合いを行う基礎コース、そして資料の保存修復を実習形式で学んでいただく実技コースを開催します。

アーカイブの保存・提供に携わる実務者の方、大学・機関等の図書館職員の方のご参加をお待ちしております。

1. 期 日 平成29年11月20日（月）～11月22日（水）

- ① 基礎コース：11月20日（月）午後～11月21日（火）午前 1泊2日
- ② 実技コース：11月21日（火）午後～11月22日（水）午前 1泊2日
- ・ オプション：11月22日（水）午後

- ・ 基礎コースのみ、実技コースのみ、基礎・実技通しての参加、いずれも可能です。
- ・ オプションは全日参加の方を優先とします。
- ・ 研修参加の方は国立女性教育会館に1泊1,200円でご宿泊いただけます。

2. 募集人員 女性アーカイブの保存・提供に携わる実務者の方、大学・機関等の図書館職員の方

- ① 基礎コース：30名
- ② 実技コース：20名
- ・ オプション：20名

3. 主 催 独立行政法人国立女性教育会館

4. 後 援 株式会社資料保存器材

5. 会 場 国立女性教育会館 〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地 URL: <https://www.nwec.jp/>

6. 日程・内容

11月20日(月)

<基礎コース 第1日>

12:45~13:00	受付	
13:00~13:15	開会・挨拶	国立女性教育会館理事長 内海房子
	オリエンテーション	
13:15~14:00	女性アーカイブと NVEC 女性アーカイブの基礎的な知識と国立女性教育会館(NVEC)の実践事例を紹介します。	国立女性教育会館情報課情報係長(併)専門職員 山崎裕子
14:00~14:50	実践報告① 東京女子医科大学におけるアーカイブの実践事例について学びます。	東京女子医科大学史料室 油谷順子
15:00~15:50	実践報告② 「震災・まちのアーカイブ」における実践事例について学びます。	震災・まちのアーカイブ会員 /神戸大学地域連携推進室 准教授 佐々木和子
16:00~17:00	ディスカッション テーマを決め、講師も交えてグループ別にディスカッションを行います。	
17:15~17:45	女性教育情報センター、女性アーカイブセンター見学(希望者のみ) 国立女性教育会館におけるアーカイブ構築事例を中心にご紹介します。	
19:30~20:30	情報交換会(希望者のみ) 参加者相互の情報交換やネットワークづくりの場を提供します。	

11月21日(火)

<基礎コース 第2日>

9:00~9:55	デジタルアーカイブの活用方法 資料のデジタル化の手順や権利処理の進め方について事例を基に学びます。	(株) デジタル SKIP ステーション(彩の国デジタルアーカイブ) 関口万里
9:55~10:50	写真・フィルム of 保存方法 写真・フィルムの保存方法や劣化が進んだ資料の取扱方法などについて学びます。	東京都写真美術館保存科学専門員/日本写真保存センター 諮問委員 山口孝子
11:00~11:55	国立公文書館の活動について 国立公文書館の活動および実践事例について紹介します。	国立公文書館公文書専門官 寛雅貴
11:55~12:00	閉会	

11月21日(火)

<実技コース 第1日>

13:00~13:25	受付	
13:25~13:30	開会 オリエンテーション	
13:30~17:00	紙資料の修復関連実習① ソフトカバー(小冊子)などの図書資料への館内でもできる処置(綴じ直し、修補)の実習を行います。 ※昨年度と同じ内容です	(株) 資料保存器材 伊藤美樹、高田かおる

11月22日(水)

<実技コース 第2日>

9:00~12:00	紙資料の修復関連実習② ハードカバー（くるみ製本）などの図書資料への館内でもできる処置（修補、外れた表紙・背表紙の接合）の実習を行います。 ※昨年度と同じ内容です	(株) 資料保存器材 伊藤美樹、高田かおる
12:00~12:05	閉会	

11月22日(水)

<オプション>

15:00~17:00	(株) 資料保存器材見学会 全国から集まるアーカイブ資料の保存修復の作業現場を見学します。	(株) 資料保存器材 伊藤美樹、高田かおる
-------------	---	--------------------------

7. 所要経費

- (1) 参加費 ①基礎コース：無料 ②実技コース：材料費 2,000 円
 (2) 宿泊費 1泊 1,200 円（前・後泊とも同額）
 (3) 食費 朝食 バイキング 870 円
 昼食 カフェテリア形式 550 円～750 円程度
 夕食 バイキング 1,080 円
 (4) 情報交換会費 1,000 円（希望者のみ。軽い飲食物をご用意します）

8. 申込手続

- (1) 方法 下記①または②のいずれかにてお申し込みください。
 ①電子メール：ホームページ (<https://www.nwec.jp/event/training/archivist2017.html>)
 掲載の申込書様式に入力のうえファイル添付にて送信
 （必要事項をメール本文に入力のうえ送信しても可）
 ②FAX： ホームページ掲載の申込書様式またはチラシ裏面の申込書に記入の上送信
 （様式がなければ必要事項を記入した紙でも可）

- (2) 期限 平成 29 年 11 月 10 日（金）
 定員を超えた場合は、期限前に締め切ることもあります。

9. 申込・問い合わせ先

国立女性教育会館情報課 山崎、関森
 TEL: 0493-62-6195 FAX: 0493-62-6721 電子メール: infodiv@nwec.jp